

中野山物... 中野山物... 中野山物...

中野山物... 中野山物... 中野山物... 中野山物... 中野山物...

1月

神楽... 神楽... 神楽...

竹月... 竹月... 竹月...

竹月... 竹月... 竹月...

竹月... 竹月... 竹月...

竹月... 竹月... 竹月...





[illegible]

二月廿日  
一、方為...  
二、...  
三、...  
四、...  
五、...  
六、...  
七、...  
八、...  
九、...  
十、...

楊玉女夢中  
もたけ升るてふ天賦なりと推して其の  
原由を説くは如何なるか今之を問ひしに  
吾人甘んずば想はずれば何れぞ  
いかに云ふ事

年一

一

一、  
新入の者には、  
中々

音

一 打坐九年之久。方可入中。所以相忌。  
者。謂其功出於虛。所以中於虛。故其功不  
能久。



とち

二月廿五日

一 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
二 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
三 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
四 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。

二月廿五日

一 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
二 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
三 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
四 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。

二月廿五日

一 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
二 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
三 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。  
四 後任より上へ。家内係。主。陽。花。葉。成。

[illegible][illegible][illegible]

三月廿一日  
新田氏より長安の流をうけり  
其の由

三月廿二日

三月廿三日  
新田氏より長安の流をうけり  
其の由

三月廿四日  
新田氏より長安の流をうけり  
其の由

三月廿五日  
新田氏より長安の流をうけり  
其の由

三月廿六日

新田氏より長安の流をうけり  
其の由

三月廿七日  
新田氏より長安の流をうけり  
其の由







一、物類之  
一、物類之  
一、物類之  
一、物類之  
一、物類之  
一、物類之  
一、物類之  
一、物類之

上  
長  
平  
年

一、常任理事國

[illegible]

此は、  
如く、  
三、

一、  
二、  
三、

幸ひ也

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、

二、

三、

四、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、

二、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、









一、後、  
...  
...

上

[illegible][illegible]

予我初學上世書法  
 遠近以已中書一  
 字為子之  
 以神標此明不為有別  
 是書好入此中  
 予我初學上世書法  
 遠近以已中書一  
 字為子之  
 以神標此明不為有別  
 是書好入此中

三才圖會

上書

杉原の海士様へ

敬白

山岡先生に致す

杉原の海士様へ

市川先生に致す

上田先生に致す

杉原の海士様へ

市川先生に致す

山岡先生に致す

杉原の海士様へ

市川先生に致す

山岡先生に致す

上書

杉原の海士様へ

市川先生に致す

山岡先生に致す

杉原の海士様へ

市川先生に致す

山岡先生に致す

杉原の海士様へ

市川先生に致す

上越教育大学附属図書館



F81192332